



2024年1月31日

各 位

会 社 名 株式会社 島 精 機 製 作 所
 代 表 者 名 代表取締役社長 島 三 博
 (コード番号 6222 東証プライム)
 (問合せ先)取締役執行役員 IR 責任者 南 木 隆
 (TEL 073-471-0511)

特別利益の計上見込み及び業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年3月期連結会計期間において特別利益として投資有価証券売却益を計上する見込みとともに、2023年5月10日付で公表いたしました2024年3月期の通期連結業績予想及び個別業績予想を下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2023年5月10日付で公表いたしました2024年3月期の期末配当予想について、下記のとおり修正いたしましたのであわせてお知らせいたします。

記

1. 特別利益の計上見込みについて

(1) 投資有価証券売却の理由

保有株式の見直しによる財務体質の強化及び資本効率の向上を図るため

(2) 投資有価証券売却の内容

① 売却する投資有価証券の内容	2銘柄
② 投資有価証券の売却実施日	2024年2月(予定)
③ 投資有価証券売却益の額	250百万円(予定)

(3) 業績に与える影響

上記の特別利益は、2024年3月期第4四半期会計期間に計上する見込みであり、2024年3月期通期(連結・個別)業績予想の修正に反映しております。

2. 2024年3月期通期業績予想の修正

(1) 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正(2023年4月1日~2024年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	43,000	1,000	1,700	1,200	34.77
今回修正予想 (B)	34,700	250	750	750	21.73
増減額 (B-A)	△8,300	△750	△950	△450	—
増減率 (%)	△19.3	△75.0	△55.9	△37.5	—
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	37,886	△2,184	△1,700	△5,644	△163.54

(2) 2024年3月期通期個別業績予想数値の修正(2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	36,000	0	500	450	13.04
今回修正予想 (B)	28,600	△1,350	△1,000	△770	△22.31
増減額 (B-A)	△7,400	△1,350	△1,500	△1,220	—
増減率 (%)	△20.6	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	30,535	△2,926	△2,656	△4,388	△127.15

(3) 修正の理由

通期の業績見直しにつきましては、主力の中国市場では不動産市場悪化による景気停滞が続き、第4四半期以降もホールゲーム横編機等の本格的な受注回復には時間を要する見込みであります。さらに、バングラデシュでは、外貨不足にともなう輸入抑制策の強化により、信用状(L/C)の開説が遅れ納期が確定できない状況が継続しており、当社ユーザーの設備投資が最盛期となる第4四半期における受注及び売上に影響を与えております。これらの結果、売上高は当初発表予想を大きく下回る見込みであり、利益面におきましても売上高の減少にともない各利益段階も当初発表予想を下回る見直しとなりました。これらの状況を踏まえ、通期の業績予想(連結・個別)を修正いたします。

3. 配当予想の修正

(1) 修正内容

	年 間 配 当 金				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2023年5月10日)	—	5.00	—	未定	未定
今回修正予想	—	—	—	5.00	10.00
当期実績	—	5.00	—		
前期実績 (2023年3月期)	—	5.00	—	5.00	10.00

(2) 予想修正の理由

当社は株主の皆様への利益還元を経営の最重要課題のひとつとして位置付け、事業の持続的発展を通じて、安定した配当を長期にわたって継続することを基本方針としております。

つきましては、最近の業績動向を踏まえ、未定としておりました1株あたり期末配当予想を5円とさせていただきます。これにより、2024年3月期の年間配当予想は、すで実施いたしました中間配当金5円とあわせて、年間では1株につき10円となる見込みであります。

(注) 上記業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上